

# 第6次長野県男女共同参画計画について

## <計画の性格と役割>

- 男女共同参画社会基本法及び長野県男女共同参画社会づくり条例に基づく計画
- 計画の一部は、女性活躍推進法に基づく本県の推進計画
- 計画の一部は、配偶者暴力防止法及び困難女性支援法の規定による計画
- 国「第6次男女共同参画基本計画」、県「しあわせ信州創造プラン3.0」等各種計画との整合を図るとともに、「信州未来共創戦略」の男女共同参画に関する取組を具現化する計画
- 県はもとより、市町村をはじめ、すべての県民や事業者、関係団体等が相互に連携しながらそれぞれの立場で自ら考え、行動するために共有する指針となる計画

## <計画期間>

2026年度(令和8年度)から2030年度(令和12年度) までの5年間

## 1. 計画のポイント

## 2. 計画の基本テーマ、重点目標と施策の方向性、指標

ジェンダー主流化 を明示

- 県職員向け啓発研修 (例:ガイドライン作成等)  
→各分野の施策へジェンダー平等を反映
- 地域活動への女性参加を妨げる要因の調査・分析、市町村への支援の実施
- 女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会等により企業等の女性役員・管理職登用促進
- 性と生殖に関する健康と権利の理念の啓発
- 女性特有の健康課題をテーマに企業向け周知・啓発、働きやすい職場環境づくり推進
- ミドル・シニア世代の固定的な性別役割意識の解消に向けた広報・啓発の強化
- 女性の諸問題の相談窓口同士の連携、窓口の役割最適化
- DV加害者プログラムの体制整備、困難女性支援で民間団体との連携強化
- 重点目標 (次ページ) ごとに主要な指標設定
- 男女共同参画推進本部を活用し、計画の進捗状況を共有・管理

# 1. 第6次計画 のポイント

## ■ ジェンダー主流化

### ■ 施策のアップデート (主なもの)

#### 第5次計画

- 地域活動での男女共同参画推進
- 女性リーダー育成への環境整備
- 男女の均等な機会と待遇の確保等  
性差別のない雇用環境の整備

課題  
→地域、企業等に未だ女性リーダーが少ない

第6次への新たな視点

地域・社会活動  
職業生活  
の両面から強化

- 生涯を通じた男女の健康支援、  
妊娠・出産等に関する負担の軽減

課題  
→性別特有の健康課題への対応の必要性

・性と生殖に関する健康と権利 啓発強化  
・仕事と健康課題の両立支援 を強化

- 固定的性別役割分担意識等に  
捉われない生き方に向けた教育・  
学習機会充実

課題  
→世代間の意識の違い

固定的な性別役割意識の解消へ向け、  
ターゲットを重点化

## ■ DV防止・女性支援計画の統合

従来は別計画

- 生活上困難な状況に置かれている者等に対する自立支援
- 児童虐待とDV防止に関する関係機関・団体との連携強化

課題  
→複雑化する背景に対し、予防との連携の必要性

DV防止基本計画  
女性支援基本計画  
を統合し施策を強化

## ■ 指標の明確化

- 複数の重点目標にまたがる指標を設定

課題  
→施策-指標の対応が複雑

P D C A サイクル強化のため指標を整理

# 2. 第6次計画の基本テーマ、重点目標 と 施策の方向性

○第6次計画の基本テーマ

「ジェンダー平等を実現し、誰もがお互いを尊重し暮らしやすい社会づくり」

○第6次計画の重点目標と施策の基本的方向性

**下線**は第6次での新規・拡充部分

重点目標	課題解決のための施策の方向性
重点目標 1 <u>地域・社会活動</u> における 男女共同参画の推進	a. 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 b. 地域・社会活動における女性活躍の推進 c. <u>地域・社会活動における女性リーダーの創出</u> d. 市町村との連携、推進体制への支援 e. 防災・災害対応、復興の取組における男女共同参画の推進
重点目標 2 <u>職業生活</u> における男女共同参画の推進	a. 職業生活における女性活躍の推進 b. 職業生活における女性リーダーの創出 c. 男女間賃金格差への対応・女性の経済的自立 d. 多様で柔軟な働き方の実現と共働き・ <u>共育ての推進</u> e. 育児・介護等の支援の充実 f. <u>仕事と健康課題の両立支援</u>
重点目標 3 男女共同参画に向けた意識改革・基盤整備	a. 教育・学習の充実 b. 多様な価値観やライフスタイルの尊重 c. 広報・発信の充実
重点目標 4 安全・安心な暮らしの実現 (DV防止基本計画・女性支援基本計画を含む)	a. DV防止・被害者支援・加害者への対応 b. 困難な状況に置かれている者への支援 c. <u>ライフステージに応じた健康への支援、性と生殖に関する健康と権利の啓発</u>
重点目標 5 推進体制の整備・強化	a. SDGsの理念に基づく「 <u>ジェンダー主流化</u> 」の視点を取り入れた施策の展開 b. 社会構造の変化、価値観の多様化を踏まえた施策の検討 c. 多様な主体との協働 d. 推進体制の整備

# 第6次計画の指標

## ○ 第6次計画においては、指標を以下の3種類に分類して設定

区分	考え方	目標値
重点指標（13指標）	5つの重点目標の達成にあたり特に重要な指標として、重点目標ごとに設定	有
取組指標（14指標）	重点指標を補完し、より広範な分野の状況を把握するための指標	有
モニタリング指標（16指標）	計画の進捗を把握するための参考データとして活用する指標	無

## ○ 重点指標一覧

重点目標	指標項目	現状値	目標値（原則2030）	
1 地域・社会活動 （意思決定過程への参画含む）	自治会長に占める女性の割合	2.5%（2025）	10.0%	
	「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」への参加市町村数	23（2025）	77	
	県職員の各役職段階に占める女性の割合	部長相当職	13.0%（2025）	20.0%（2031）
		課長相当職	16.4%（2025）	26.0%（2031）
		課長補佐相当職	23.1%（2025）	30.0%（2031）
		係長相当職	25.3%（2025）	35.0%（2031）
県の審議会等委員に占める女性の割合	35.1%（2025）	50.0%		
2 職業生活	民間事業所の管理的職業従事者に占める女性の割合	18.8%（2024）	30.0%	
	民間事業所の育児休業取得率	女性	95.1%（2024）	現状の水準を維持
		男性	44.6%（2024）	85.0%
	「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」への参加企業・法人数	46（2025）	100	
	フルタイムの仕事に従事する男女間の賃金格差	74.9（2020～2024平均）	78.0（2029）	
3 意識・基盤	性別によって役割を固定する考え方を肯定する人の割合	29.2%（2025）	10%未満	
4 安全・安心	DV防止基本計画の策定市町村数	57（2025）	77	
	女性支援基本計画の策定市町村数	3（2025）	77	
5 推進体制	アンケートで「ジェンダー視点を施策に反映したり、事業実施において何らかの具体的対応・配慮をしている」と回答した県職員の割合	2026年度に把握予定	90.0%	
	男女共同参画計画の策定市町村数	60（2025）	77	
	女性活躍推進計画の策定市町村数	47（2025）	77	